

# 市民公開講座

## ニホンウナギ学入門

令和8年2月28日(土)

13:00~15:00

東京農工大学

府中キャンパス

邂逅館

国際取引規制を知り、多摩川を見て、感染症に挑む

■ 13:00~13:30

### ウナギに忍び寄るウイルスの魔の手

東京農工大学 博士課程後期1年 立石 光一

ウナギに感染するウイルスが存在することはご存知でしょうか。多摩川で実際に行っている調査の話も交えながら、感染症対策に重点をおいたニホンウナギの保全の提案をさせていただきます。



■ 13:40~14:10

### ウナギ文化は守れるか？ 国際社会からの問い

東洋経済新報社 編集局 田口 遥

ウナギは日本の食文化ですが、大半が輸入品です。EUは資源減少を理由に国際会議で取引規制を提案。一旦回避されましたが、厳しい視線は継続しており、ウナギ食の未来は楽観視できません。取材を基に解説します。



■ 14:20~14:50

### 多摩川でのニホンウナギの暮らし

東京大学大学院 情報学環准教授 黒木 真理

ニホンウナギは日本から遥か遠く離れた産卵場の海から大都会を流れる多摩川にどのようにたどり着き、暮らしているのでしょうか。多摩川に生息するニホンウナギの生態についてご紹介します。



司会：水谷 哲也(東京農工大学感染症未来疫学研究センター センター長)

主催：東京農工大学感染症未来疫学研究センター

Email：s255738u@st.go.tuat.ac.jp TEL：042-367-5742

助成：公益財団法人東急財団 多摩川の美しい未来づくり助成



公益財団法人

東急財団